

実践事例発表レジュメ

研修・研究事業名	人材育成やネットワーク形成を目的とした研修事業の在り方
実践事例名（テーマ）	地域の課題解決に向けた人づくり、地域づくりにつなげる社会教育関係者の研修について
事業主体（実施機関）	地域力醸成コンファレンス in しまね実行委員会 （島根県教育庁社会教育課）
連携・協力機関等	島根県公民館連絡協議会 島根県内企業、NPO、社会教育関係団体等
発表者	大森 伸一（島根県教育庁社会教育課社会教育主事）

期日：平成28年 6月 2日

内 容

「地域力醸成コンファレンス in しまね」の実施にあたり、参加者の学びを深めるための工夫として「参加者ノート」を作成し、事前及び事後の学習支援を行った。参加者が「参加者ノート」を作成するにあたっては、県内に22名配置している派遣社会教育主事がそれぞれの市町村の参加者を直接支援した。

また、「人づくりモデル」を提案し、参加者が「人づくり」についての考える際の指針となるようにした。全国各地からの実践発表においても、「人づくりモデル」を意識した事例の選定、発表内容の依頼を行った。

参加者が実践に向かうため、「実戦に向けてのスキル・ノウハウの習得」のプログラムや企業、NPO等と直接会話し、つながりをつくる「協働・共創ブース」を設置するなど、より効果的な内容を工夫した。また、コンファレンスでの学びを事業化するための新規事業を今年度立ち上げ、学習支援継続のための仕組みづくりを行うと同時に、派遣社会教育主事の資質向上を図っている。